

住居のために農振除外をする場合 整備計画変更申請書

田辺市長 殿

申請人（所有権者）
（使用収益権者）氏名 田辺太郎 印

下記理由により現行農用地に係る農業振興地域整備計画の変更を申請します。

1	氏名		住所			年齢	職業	
当事者の氏名 及び職業年齢	(フリガナ) タナベ タロウ		和歌山 都道 田辺 市 新屋敷 村 府 県 郡			〇〇	農業	
	田辺太郎							
2	土地の所在		地番	地目		面積	利用状況	備考
変更を受けようとする土地の所在、地番地目、面積及び利用状況	大字	小字		登記簿	現況	m ²		
	新屋敷町	〇〇	123-4	田	畑	100	梅畑	
		××	567-8	畑	畑	200	梅畑	
合計		300 m ² (田 100 m ² 畑 200 m ²)						

3 変 更 計 画	変更の目的	宅地	権利移転の有無	<input checked="" type="radio"/> 有・無	有りの場合	設定所有権移転	移転を受ける者の住所・氏名	
	工事計画	着工	許可後	1か月以内	完成	着工後	2か月以内	田辺市新屋敷町2番地 和歌山 次郎
	工事規模及び内容（農業施設は利用目的、所用面積及び建築面積を記載。非農業施設は、利用目的、利用対象者、 施工業者名、棟数、建築面積、所用面積、取排水計画、進入路計画を記載）							
	利用目的 住居							
	利用対象者 田辺次郎							
	施工業者名 △△工務店							
	棟数 1棟							
建築面積 160㎡								
所用面積 300㎡（残地は庭及び駐車場）								
取排水計画 田辺市上水から取水、前面道路公共側溝へ排水								
進入路計画 北側の市道〇〇線を利用して進入								
変更に伴う埋め立て及び切取りの有無				<input checked="" type="radio"/> 有・無	盛り土1m			
市道・農道等公共施設に隣接の有無				<input checked="" type="radio"/> 有・無	市道に隣接			
4 当該農地を変更しようとするに至った理由及びその事業の必要性の詳細（土地所有者が記入）								
例1：後継者のための住宅を建築するための土地が必要であるが、自己所有の土地の中では宅地にできる土地は 当該農地しかなかったためこの農地を宅地にすることに決めました。								
参考として上記例をあげましたが、各申請者の方のそれぞれの理由をご記入ください。								
認可通知先		住所		田辺市新屋敷町1番地		氏名	田辺 太郎	
							22-0000	

必要添付書類 ・位置図（申請地が限定できる図面） ・土地登記簿謄本の写し ・計画図 ・現場写真 各一部